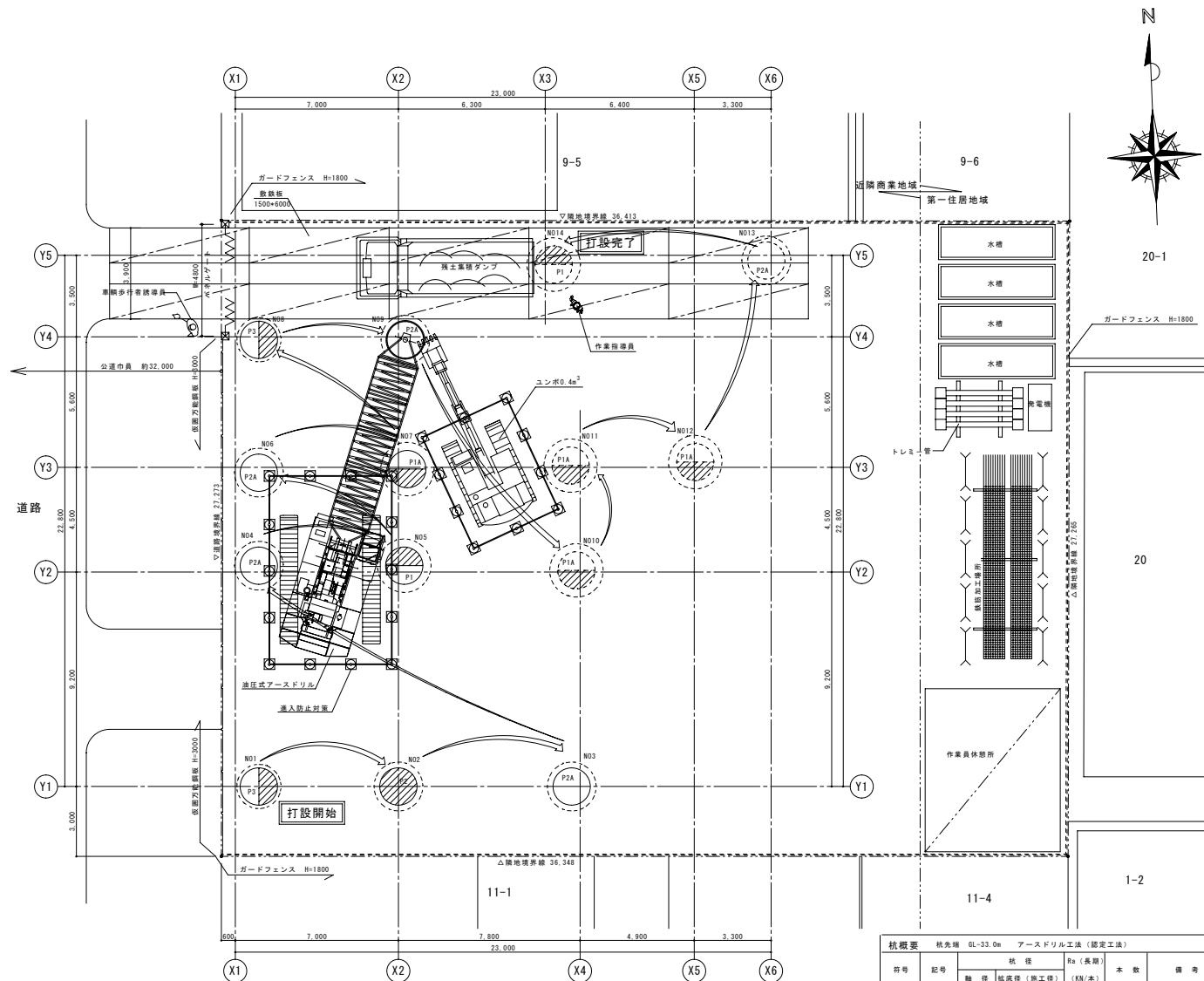
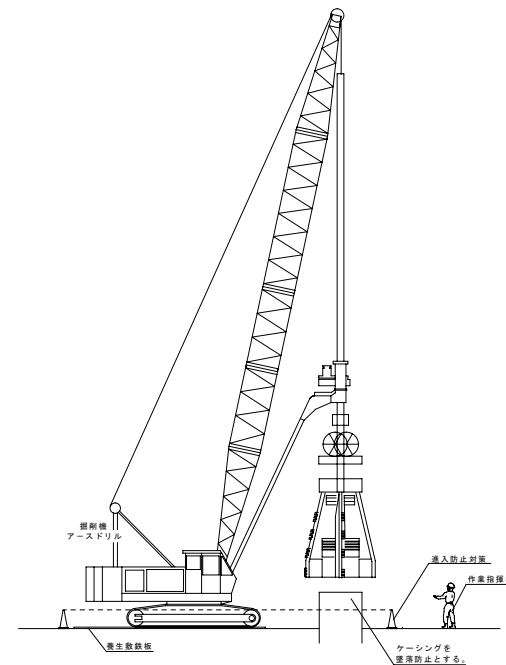


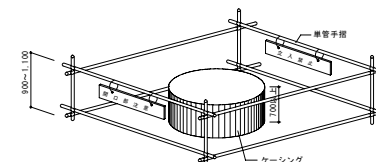


杭打設計画面 S=1/100

杭概要						
杭先種		GL-33.0m アースドリル工法（認定工法）				
符号	記号	杭 種		Ra（長期）	本 数	備 考
		軸径	底面径（掘工深）	（KN/本）		
P1		1600	2300	9500	2	
P1A		1600	2300	9500	4	
P2		1600	2100	7850	1	
P2A		1600	2100	7850	5	
P3		1600	1900	6360	2	
合 計					14本	



杭打設 断面図



☆鉄筋電入、コンクリート打設時

杭孔養生詳細図

☆ 施工時の注意

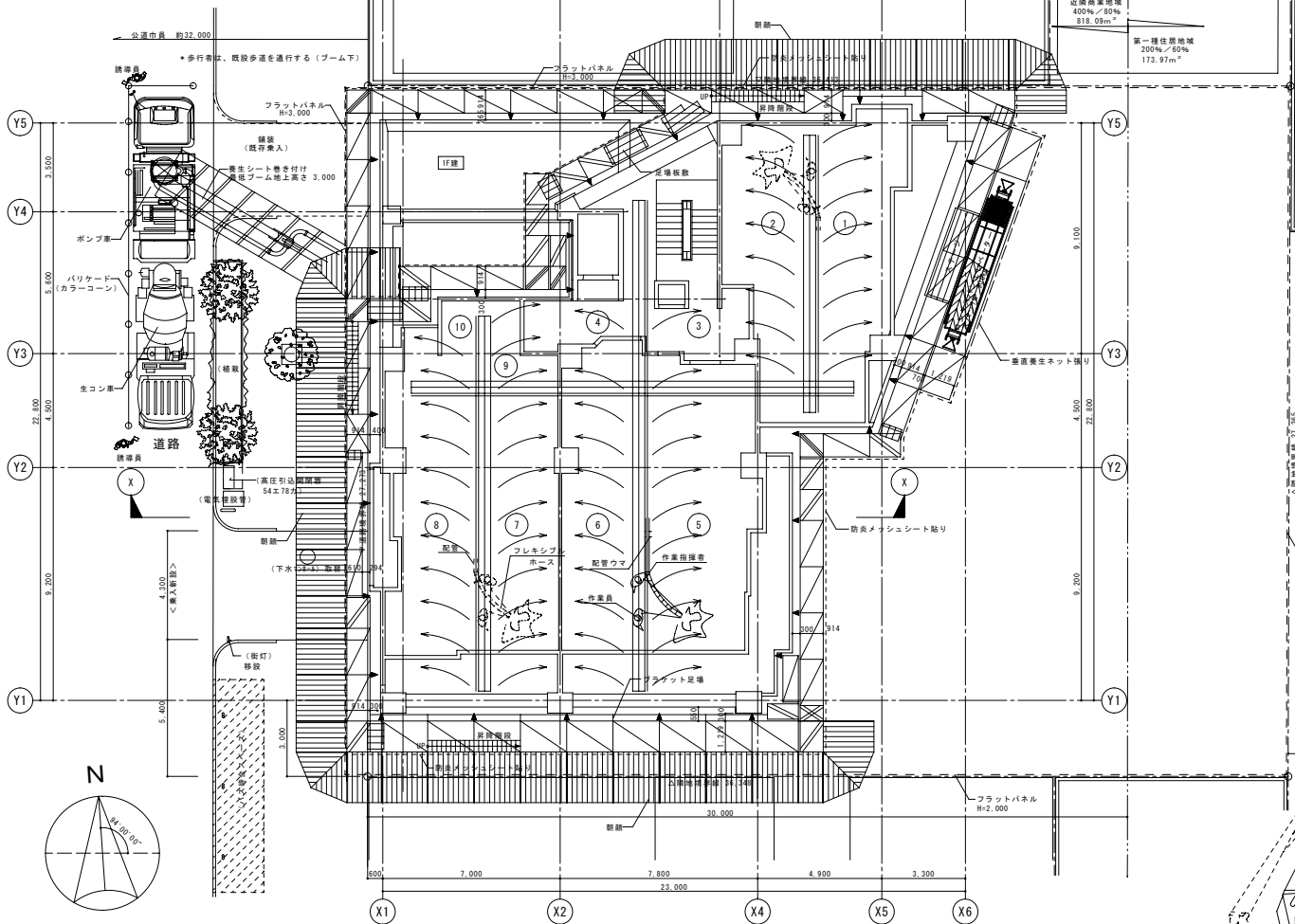
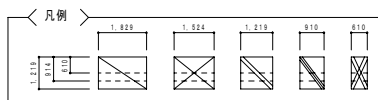
道路・隣地境界側を施工する時は泥水が飛び散らないよう養生を行う。
工事車輛の出入口の安全誘導を行う。

杭打設工事注記事項

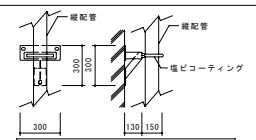
- 作業区域内は、関係者以外立ち入り禁止とする。
- 機械下部に鉄板を敷き機械の転倒及び沈下を防ぐ。
- 運搬する土砂運搬車両はゲート手前でタイヤ車体等に付いた泥を洗い落とし、運搬する事。
- 重機車両等のオペレーターが、一時車両を離れる場合
＜エンジンの停止、キーを抜く、扉を、閉める＞を実行する。
- バケット、ジブアームに作業員が近接する。
アースドリル重機のリーダに昇降する場合、
タラップには安全ブロック併用とする。
- 杭穴はコンクリート打設後、敷鉄板にて養生し、
コンクリート硬化後すみやかに埋め戻す。

SAMPLE

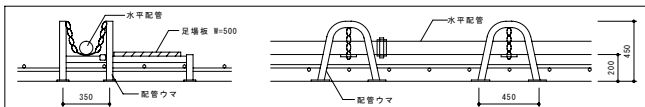




コンクリート打設計画図 S=1/100



縦配管取付詳細 S=1/20



水平配管支持詳細図 S=1/20

安全対策

※型枠支保工に水平力負荷をかける可能性がある。原則として床の中心から打設しはじめ、それから両端に打設する。

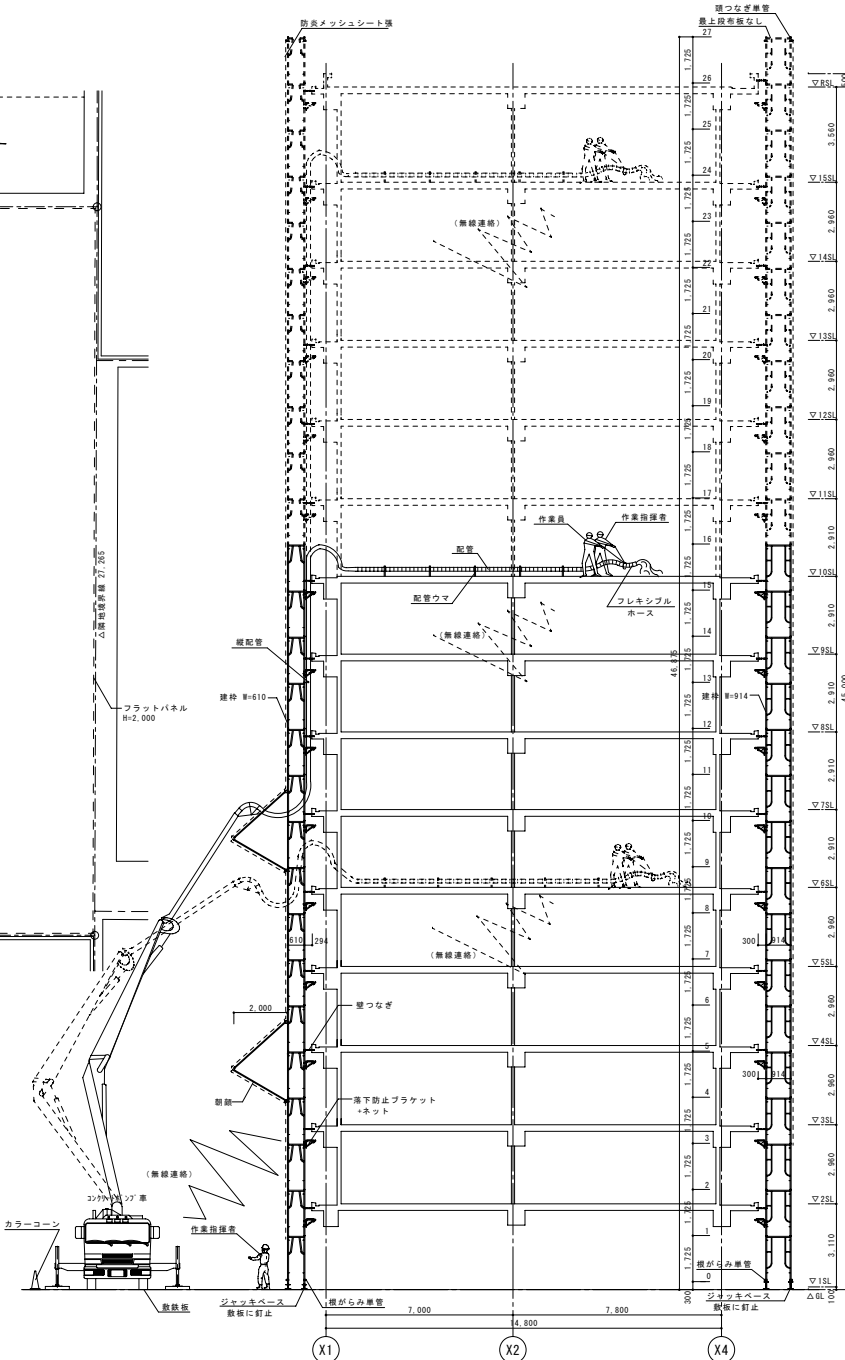
※コンクリート打設時の際はコンクリートの飛散防止をすること。

※コンクリート圧送ホースの前面には立たないように注意する。

※コンクリートの打設方法は、作業主従者の指示に従い、一ヶ所に集中して行わないこと。

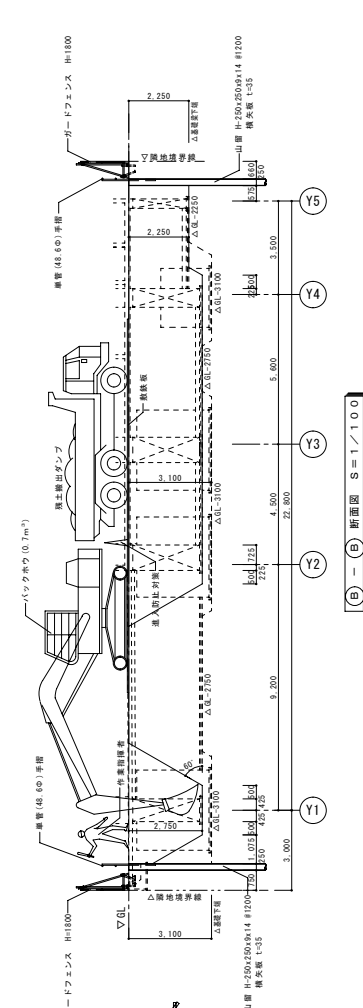
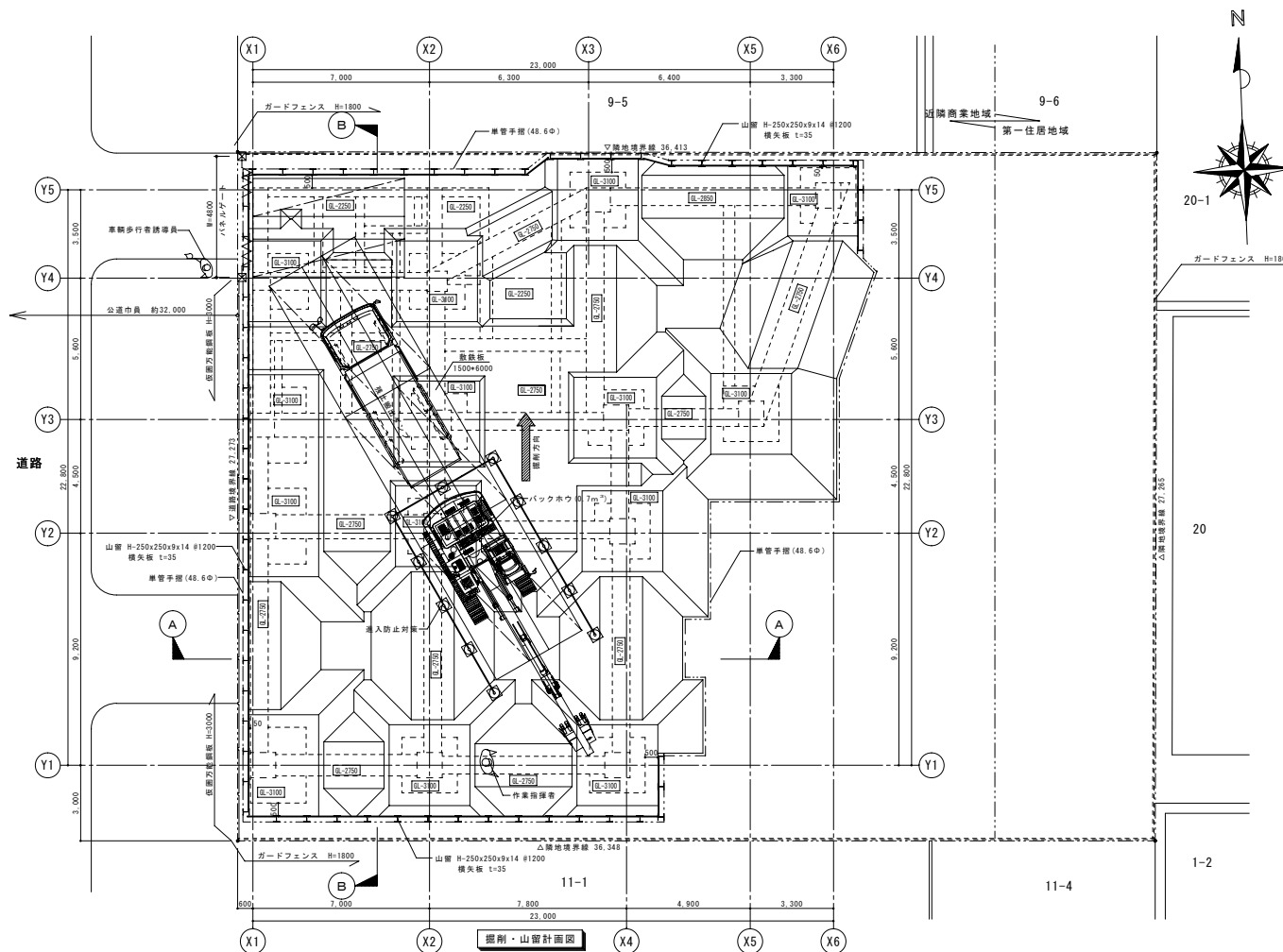
※ポンプ操作者と吹き出し部分作業者との連絡は無線で行う。

※ポンプ吹き出し部分は立入禁止とし、各該注意しながら作業を行う。

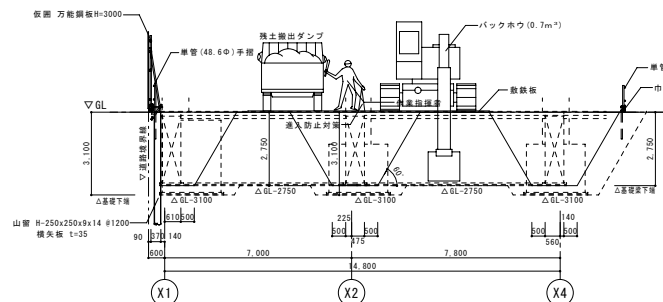


(X)-(X) 断面図 S=1/100

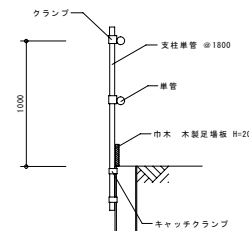
SAMPLE



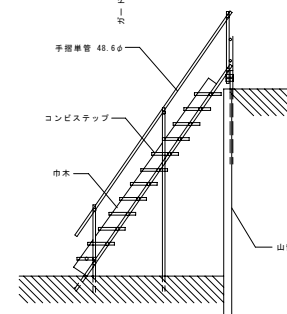
(B) - (B) 断面図 S=1/100



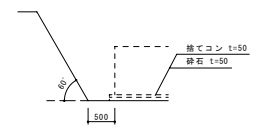
(A) - (A) 断面図 S=1/100



外周手摺詳細図 S=1/20



昇降階段詳細図 S=1/50



根切基準凡例 S=1/50

SAMPLE

